

第47回学会大会のお知らせ

本年度も、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター（以下、社研）を会場とし、対面を基本としながらも、オンラインを併用したハイフレックス方式で実施する予定です。

1 趣 旨

学会及び学会員の研究の成果を公表するとともに、各地域の生涯学習活動とその支援にかかわる諸課題について学会員、生涯学習の実践者、行政職員がともに考え解決の糸口を探る。

特に、研究者と実践者、行政職員等が、実践事例を共有し、課題解決をめぐる対話することを通して実践と研究の質的向上を図る。

2 期 日 2026 年11 月28 日(土)、11 月29 日(日)

3 会 場

〔主会場〕国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43 TEL 03-3823-0241
〔情報交換会〕未定 詳しくは大会プログラムにてお知らせします。

4 参 加 費 1,000 円（会員）※臨時会員（非会員）は2,000 円となります。

・昨年度の総会での決定を受け、今年度より学会大会の参加費を徴収させていただきます。

5 参加申し込み方法

- ・参加費の徴収に伴い、今年度からweb での事前申込制となります（対面もオンラインも）。
- ・申込方法は、web サイトに掲載&会員用メーリングリストで配信（登録者のみ）します。

6 日程概要 ※ 詳細については、プログラムを必ずご確認ください。

大会1 日目 11 月28 日(土)	大会2 日目 11 月29 日(日)
10:30～11:15 評議員会	9:00～受付
11:25～12:00 全国理事会	9:30～10:00 総 会
12:00～受付	10:10～12:10 研究発表（生涯学習実践事例研究）
(12:10～12:50 研究委員会プログラム)	12:10～13:00 休憩・移動
12:20～12:50 新理事会	13:30～15:00 研究発表（自由研究2）
13:00～13:10 開会式	13:00～15:00 研究発表（自由研究2）
13:15～15:15 生涯学習政策研究フォーラム	15:10～15:20 会長賞表彰式
15:30～17:00 研究発表（自由研究1）	15:20～15:30 閉会式
17:10～18:00 研究発表（展示発表）	
18:15～ 情報交換会	

○第47 回学会大会 生涯学習政策研究フォーラムテーマ：「地域課題の解決に資する生涯学習」

本年度の生涯学習政策研究フォーラムのテーマは、第47 号年報の特集テーマでもある「地域課題の解決に資する生涯学習」となりました。人々が抱える課題を地域課題の視点から捉え、その解決における生涯学習の意義や果たす役割について考えます。

○研究発表について

「自由研究部会」及び「生涯学習実践事例研究部会」での研究発表を行います。優れた研究発表をした会員には「生涯学習研究e 事典」への執筆をお願いする予定です。また、『日本生涯教育学会論集』に投稿する場合は、原則として前年の大会で発表することになっております。

（ア） 口頭発表部会

①自由研究部会11 月28 日(土) 及び11 月29 日(日) の午後 ※オンライン発表可

※発表時間は、発表申込み状況により短くなる場合があります。また、申込み件数や発表内容に応じて同じ時間帯に複数の部会を設定いたします。

（個人発表）発表20 分、質疑5 分

（共同発表）発表15 分×口頭発表者数、質疑5 分

②生涯学習実践事例研究部会11月29日(日) 午前

発表各地の実践事例を報告しあい、相互交流をはかる部会です。行政、民間学習機関、団体等、さまざまなところで行われている実践の当事者による発表を中心に実践研究を深めます。優れた発表には「日本生涯教育学会会長賞」が授与されます。なお、生涯学習実践事例研究部会では、常任理事会および大会実行委員会による推薦により非会員にも発表を認める場合があります。また、発表内容等を考慮して自由研究部会での発表をお願いする場合があります。

(個人発表) 発表15分、質疑10分

(共同発表) 発表15分×口頭発表者数、質疑10分

(イ) 展示発表部会 11月28日(土) の午前

研究成果を端的にまとめた大判ポスターを掲示するだけでなく、発表者によるプレゼンテーションも行います(1日目午後のプレゼンテーションの時間以外にも、可能な限りポスター掲示をお願いします)。口頭発表部会よりも発表時間が短いため一度に多くの発表を聞くことができ、発表者と聴衆との距離が近いので気軽なディスカッションができる等の特徴があります。資料の搬入・搬出は、発表者の責任で行っていただきます。なお、生涯学習実践事例研究部会と同様、展示発表においても常任理事会および大会実行委員会による推薦により非会員にも発表を認める場合があります。

○情報交換会について

11月28日土曜日の夕刻から情報交換会を開催します(会費4,000円予定)。詳細については、大会プログラムをご確認ください。

○会員向け企画について(記載内容・検討中)

大会1日目昼(開会式前)に、会員間の研究交流、情報交流を促進するための企画を研究委員会で検討しています。同じ専門分野に関心を持つ研究者、実践家、行政職員等で集まり、ざっくばらんに日々の取組や課題について語り合える時間になればと考えています。詳細は大会プログラムに掲載します。

7 大会のペーパーレス化について

昨年度に引き続き、今大会は下記の通り全面的にペーパーレスでの開催といたします。大会プログラム: webサイトに掲載&会員用メーリングリストで配信(登録者のみ) 発表要旨集録および当日発表資料: Googleドライブで共有

共有ドライブのURLは会員及び参加者に郵送およびメーリングリスト(登録者のみ)でお知らせいたします。(当日は会場内にレンタルwi-fiを設置予定です。)

8 発表申込み期限

2026年8月31日(月) ※締切日までに受信した申込書のみを受理します。

9 発表申込方法

研究発表を希望する会員は、以下のGoogleフォームより申請をしてください。

<https://forms.gle/WUaiN9PiBPGAe46X6>



なお、研究発表を申し込まれた会員には、追って発表要旨のご執筆をお願いいたします。執筆依頼時にお知らせする締切日までに発表要旨をご提出ください。提出された原稿については、『発表要旨集録』(電子ファイル版)として配信いたします。締切日までに発表要旨が到着しない場合は、発表の資格を失いますのでご注意ください。

10 その他

研究発表申込者には、個別に大会運営委員会から詳細についてご案内をいたします。その他お問合せは、confe@j-lifelong.org(大会運営委員長 青山)までお願いします。

研究領域・研究分野コード一覧表

〔研究領域〕	〔研究分野〕
I. 生涯学習研究	1. 生涯学習理論 2. 生涯学習研究方法論 3. 生涯学習史 4. 生涯発達論 5. 生涯学習内容・方法論
II. 生涯学習支援研究	1. 生涯学習振興・推進論 2. 生涯学習支援システム論 3. 生涯学習行財政論 4. 学習情報論 5. 学習相談論 6. 生涯学習関連施設論 7. 学習機会提供論 8. 生涯学習人材論 9. 生涯学習評価論 10. 学習成果活用論 11. その他の生涯学習支援研究
III. 生涯教育研究	1. 生涯教育理論 2. 生涯教育領域論 21. 家庭教育論 22. 学校教育論 23. 社会教育論 24. 生涯スポーツ・社会体育論 25. 企業教育論 26. 遠隔教育論・放送教育論・通信教育論 3. 生涯各期の教育・学論 31. 乳幼児教育・学習論 32. 青少年教育・学習論 33. 成人教育・学習論 34. 高齢者教育・学習論 4. 女性の生涯教育・学習論 5. 各国の生涯教育・生涯学習
IV. 総合・複合研究	1. 総合・複合研究生涯学習 2. 社会論マスコミ文化論 3. 現代的課題研究
V. 実践事例研究	1. 実践事例研究

- (1) 各研究発表に付されているコードは、上記の表によるものです。
- (2) コードは発表申込者の申請によるものです。ただし記入のないものは委員会の判断でコードを付し、また2 つ以上記入のあるものは主なもの1 つのみを付してあります。
- (3) 所属は原則として、発表申込者の申請によるものです。